

信越自然郷の「食文化」 を次世代へ継承させたい



地域おこし協力隊
伊藤裕二さん

地域おこし協力隊として着任してから11カ月が過ぎました。飯山の美味しいお酒と食材を楽しみながら、もう何年も飯山に住んでいるような日々を送っています。私は、近隣の9市町村と連携して取り組んでいる「信越自然郷」を管轄する市役所の広域観光推進室で、食文化のワーキンググループの事務局を担当しています。メンバーは、近隣市町村から集まったワイナリー、旅館、飲食店などさまざまな職種のスペシャリストです。「信越自然郷ガストロノミーーツーリズム」とは、食べながら、飲みながらそこにある風土や文化を知り、それを楽しむという新しい旅行形態のことで、これを推進するため月に一度

話し合い、企画を考えています。

こうした取り組みをとおして、9市町村のそれぞれが持つ「食文化」を次世代へ継承できればと考えています。また、前職の旅行会社での経験を活かし、「食」の魅力で多くの方が信越自然郷に行ってみたいと思うような仕組みづくりができればいいなと考えています。

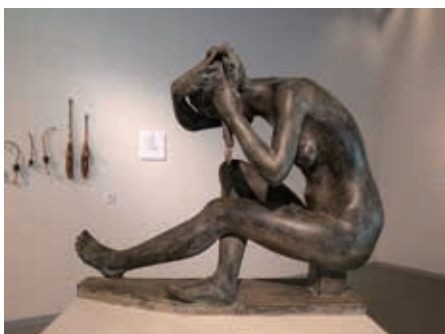
今回で、3回目の企画となる「おごっつおガーデン」を7月15日(月・祝)に野尻湖畔にある舟小屋というレストランで行います。ブルーベリーの収穫体験も行います。是非ご参加ください。詳しくは、信州いいやま観光局のホームページをご覧ください。

美術館情報

常設展示からこの一点

飯山市静間出身で東京都在住の美術家・猪瀬清四朗さん(1937～、国画会会員)は人物像を得意とする彫刻家です。写真は、作家が30歳代後半のときの作品ですが、確かな骨格と関節の自然な動きなど、バランスの取れた一作です。(8月中頃まで2階ギャラリーで展示)

【お問い合わせ】飯山市美術館 ☎ 62-1501



▲「髪を整える」1975年 猪瀬清四朗



わが家の人気者

高橋 桜 ちゃん

常盤地区 4歳1カ月

お歌が好きな桜ちゃん。お気に入りにはNHKの2020応援プロジェクトの「パプリカ」です。元気よくダンスと歌を披露してくれました。

昨年5月から飯山に住んでいる桜ちゃん。この冬の雪について聞くと、「めっちゃおうちに雪があった」と楽しそうに話します。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたそうです。桜ちゃんは、「キュッキュ、エイ！」と雪玉を投げる真似をして、その時の様子を教えてくださいました。

桜のように誰にでも好かれる子に育ててほしいというのが、ご両親の願いです。(幸秀さん、由美さんの長女)

このコーナーに出てみませんか？

「わが家の人気者」に登場していただける2～4歳ぐらいのお子さんを募集しています。出演していただいた方には写真をプレゼント。市役所 事業戦略室 情報政策係までご連絡を！(☎ 62-3111 内線 387)

編集後記

取材で、電動アシスト付き自転車「イーバイク」を試乗しました。涼しい顔をして坂を登るのが快感でした。すべてアシストするわけではないので、ほどよい運動にもなります。アクティビティセンターによると、アシストをしながら飯山駅から斑尾、野尻湖を経由しても十分帰ってこれるそうです。また、ここでは、登山用品の貸し出しも行っており、学校登山の時期になると雨衣やリュック、シューズなどの需要もあるそうです。久保田